

豊かなカーライフを支援する



2015年12月期

第7期中間 ビジネスレポート

(2015年1月1日から2015年6月30日まで)

<http://www.broadleaf.co.jp/>



社長メッセージ

自動車アフターマーケット業界における
『自動車部品の電子受発注のデファクトスタンダード化』と、
『大規模データを活用したカーオーナー向けサービスの提供』
を目指して

代表取締役社長
大山 堅司



2015年12月期第2四半期累計期間の概況

当社は「豊かなカーライフを支援する総合サービス業への進化」を経営方針に掲げ、創業より自動車部品商や自動車整備事業者の良きビジネスパートナーとして、ITによる業務サポートならびに経営効率化の支援をおこなってまいりました。

特に当社が提供している業務システムは、自動車部品商や自動車整備事業者の多くに既に浸透しており、この顧客基盤を自動車部品流通市場の産業プラットフォームと捉え、自動車部品の受発注業務の電子化に向けた取り組みを進めております。また、当社の強みである自動車関連の大規模データを活用したカーオーナー向けサービスの研究・開発など、新たな市場創造に向けた取り組みを積極的に進めております。

当第2四半期累計期間は、自動車部品の電子受発注サービス(BLパーツオーダーシステム)の参加企業が増加したことによるトランザクション売上の増加や、ネットワーク型システム(「I.NSシリーズ」)の利用者数が増加したことから、データベース更新料やサーバー

利用料からのストック売上が増加したこと等により、ネットワークサービス分野の売上高は20億46百万円となりました。一方で、新機能の開発遅延に対する営業対応が販売活動に影響し、システム販売分野の売上高は56億44百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は83億25百万円、営業利益は10億8百万円、経常利益は9億96百万円、四半期純利益は4億76百万円となりました。

通期業績予想修正も配当維持の方針

今後の取り組みとして、高品質な商品開発と生産性向上のため開発体制の強化を進めるとともに、共通基盤である「新世代BLクラウド」を活用したカーオーナー向けサービスの投入等を予定しています。

2015年7月9日に発表いたしました業績予想のとおり、2015年12月期通期の売上高は177億円、営業利益は25億円、経常利益は24億50百万円、当期純利益は12億円を予想しております。

当期の配当予想は年間配当25.0円としており、中間配当は12.5円といたしました。